

A社 ストレスチェック結果報告書

こころのげんき株式会社

実施状況

1. ストレスチェック概要

受検期間	～				
受験対象数	名		受検率	100%	
受検者数	名	男性	名	女性	名
WEB 受検	名		紙受検	名	
高ストレス者	24 名		高ストレス者の割合	11.6%	

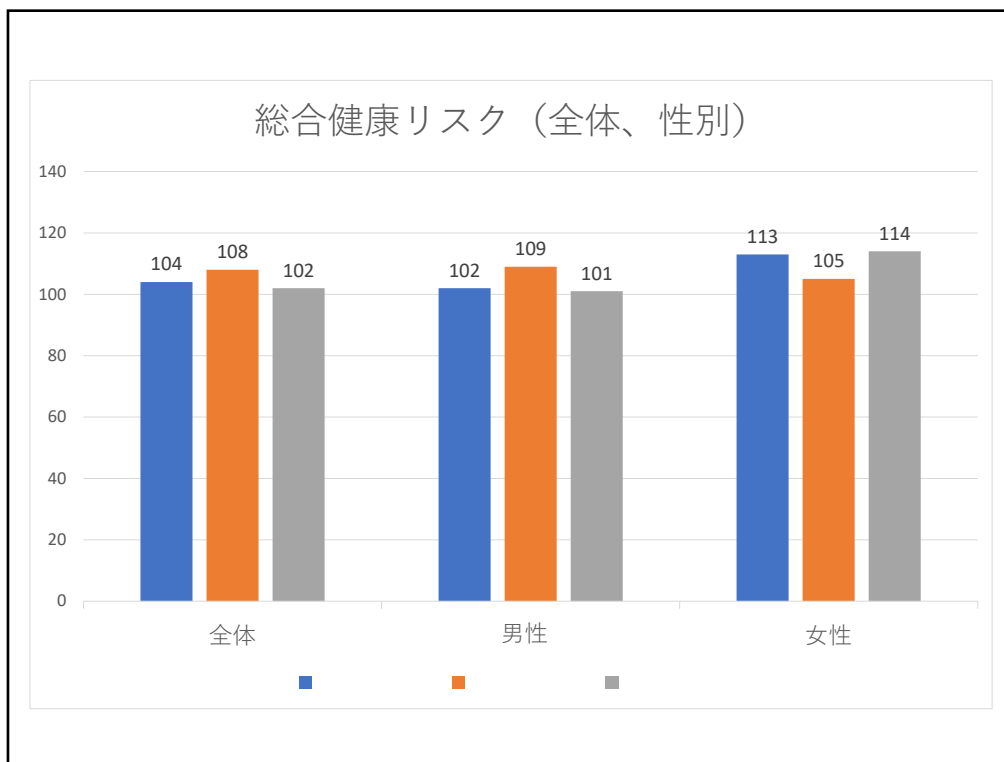
(1) 高ストレス者数

【判定基準 「その2」の㊦】ストレス反応のみ

	高ストレス者数	有効回答数	高ストレス者%	判定基準
2018年				「その2」の㊦
2019年				「その2」の㊦
2020年				「その2」の㊦
2021年				「その2」の㊦
2022年				「その2」の㊦
2023年				「その2」の㊦
2024年				「その2」の㊦

「その2」の㊦の基準では、受検数 **名のうち、24 名の方が高ストレス者に該当し、全体の 11.6 ↓ %でした。高ストレス者数の比率は前回よりも低くなっています。

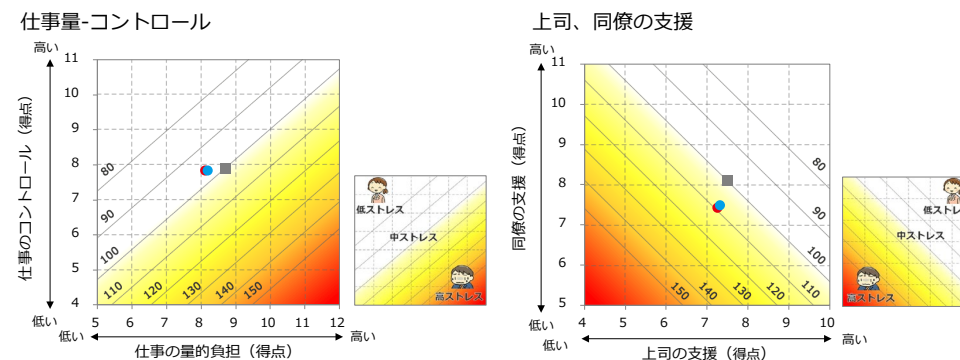
2. 総合健康リスク



総合健康リスクは、現在の職場の仕事ストレス要因が、どの程度従業員の健康に影響を与えるリスクがあるのかの目安となるものです。全国平均を 100 として、健康リスク 120 は、従業員のストレス反応、医療費など、健康リスクが 20% 高いと予想される状態です。

3. 職場のストレス判定

図【全社】【男性】



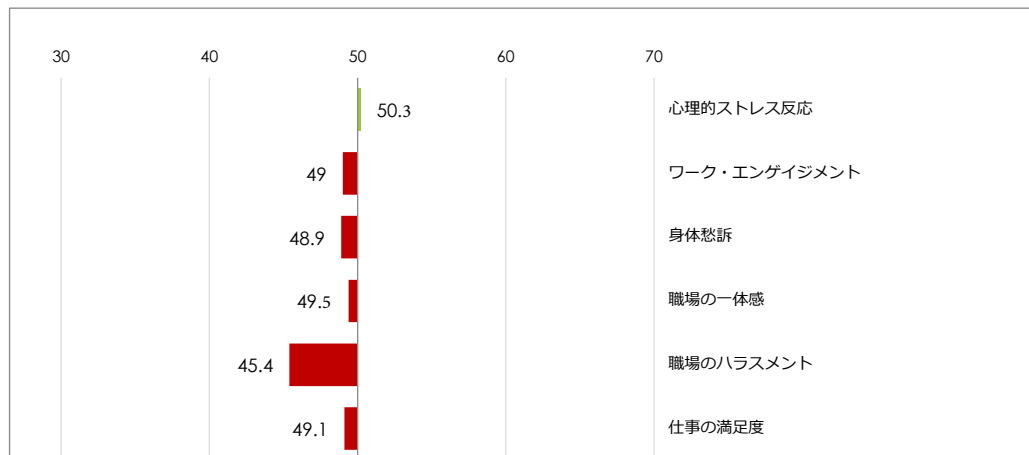
記号	グループ	結果数	量-コントロール		職場の支援		健康リスク（男性基準）		
			量的負担	コントロール	上司の支援	同僚の支援	量-コントロール	職場の支援	総合
■	全国平均	-	8.7	7.9	7.5	8.1	100	100	100
◆	男性		8.7	7.9	7.5	8.1	100	100	100
●	男性		8.1	7.8	7.3	7.4	96	109	104
●	男性		8.2	7.8	7.3	7.5	96	107	102

職場のストレス判定図は、これまでの調査における平均値と比べて、あなたの職場の仕事の特徴、上司の支援を同僚の支援の特徴を判定するものです。仕事の負担があっても、仕事の裁量権や人的支援がストレスを軽減させます。

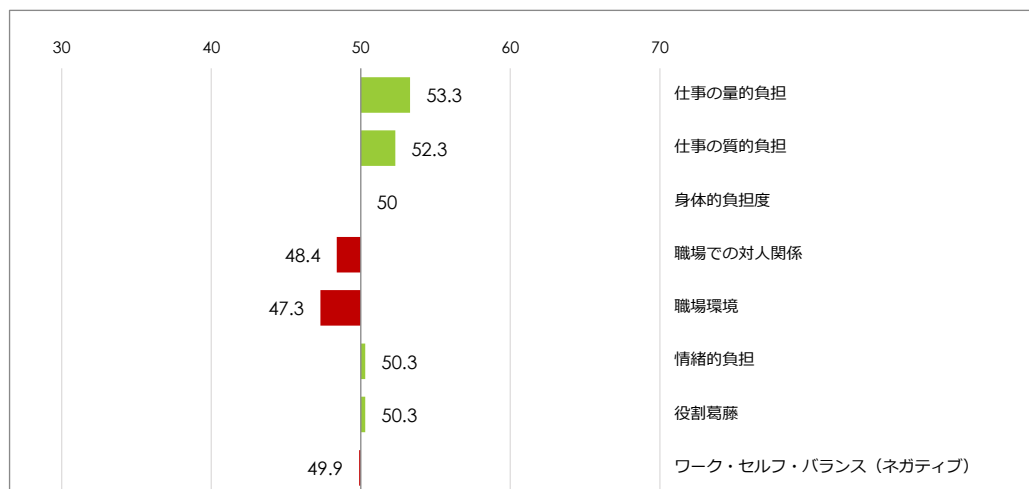


4. 各要因の偏差値:

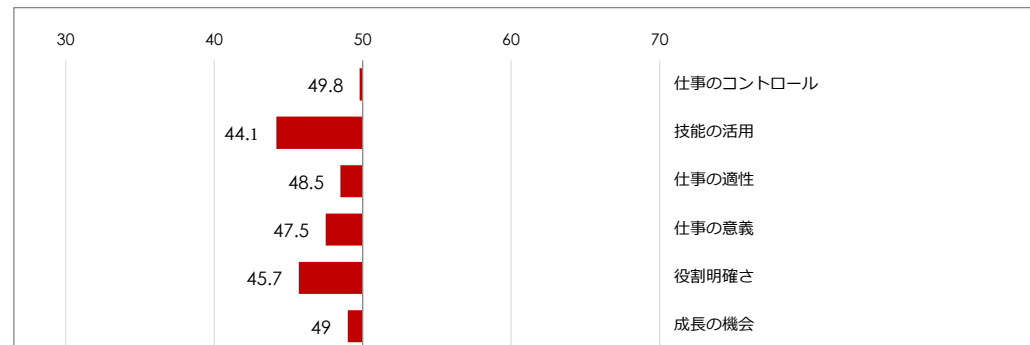
■ アウトカム



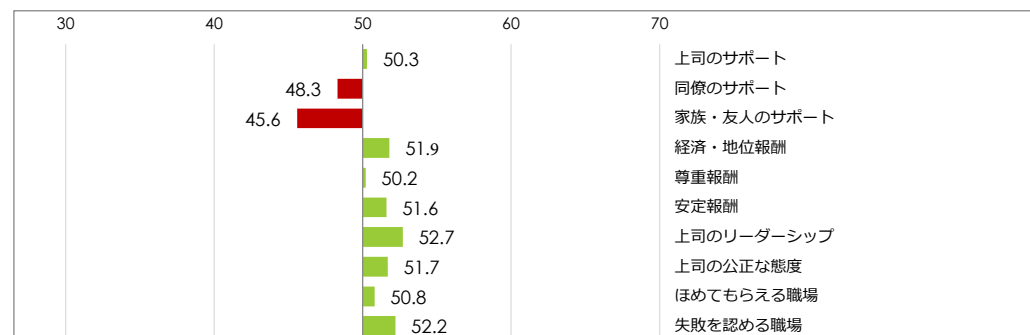
■ 仕事の負担



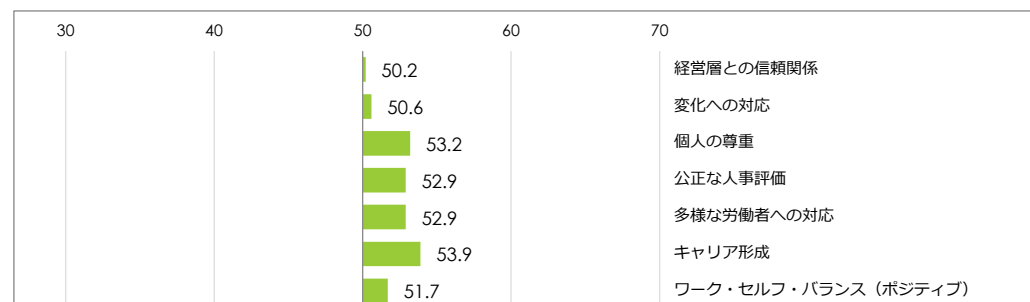
■ 仕事の資源(作業レベル)



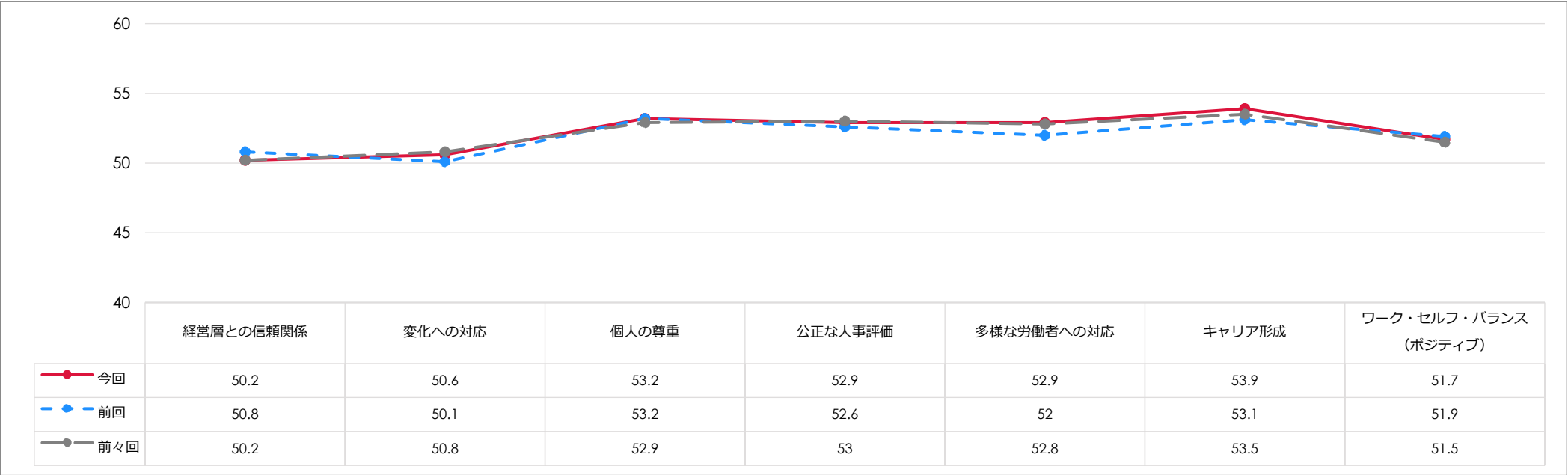
■ 仕事の資源(部署レベル)



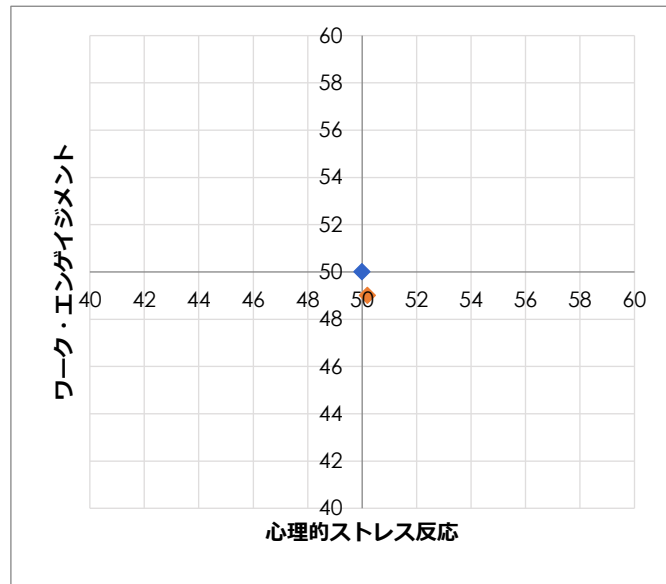
■ 仕事の資源(事業場レベル)



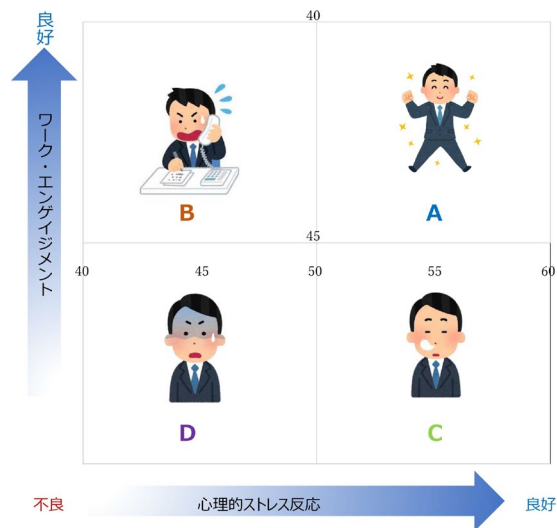
■ 仕事の資源(事業場レベル)



7. ワーク・エンゲイジメントと心理的ストレス反応からみる組織の特徴：男性



7 ワーク・エンゲイジメントと心理的ストレス反応からみる組織の特徴



あなたの組織が該当するエリアは、**C** です。

A
いきいき



ワーク・エンゲイジメント
ストレスが高く
いきいき仕事をしている状態
とてもよい状態です。

B
がつがつ



ワーカーホリック
ストレスが高く
仕事に没頭している状態
不調は自覚されていませんが、長くこの状態が続くと、体や家庭を壊します。

C
ゆるゆる



リラックス
ストレスが低く
仕事にやりがいを感じていない状態
ワーク・エンゲイジメントを高める環境を作りましょう。

D
へとへと

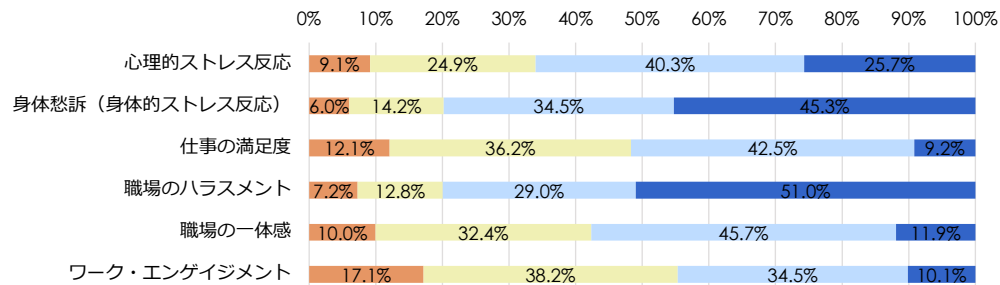


バーンアウト
ストレスが高く
仕事にやりがいを感じられない状態
心身の不調につながる職場環境となっています。ストレス軽減を図りましょう。

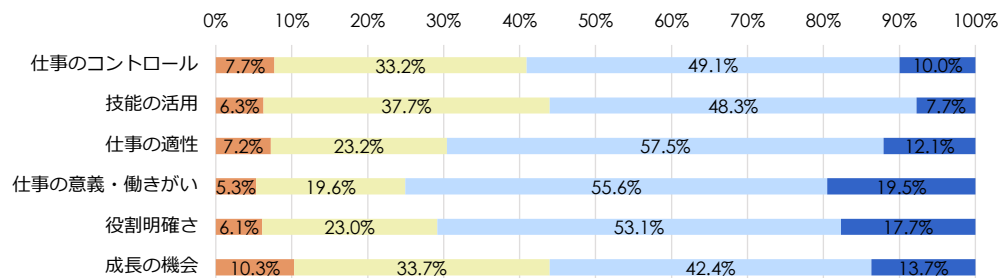


8. 回答比率

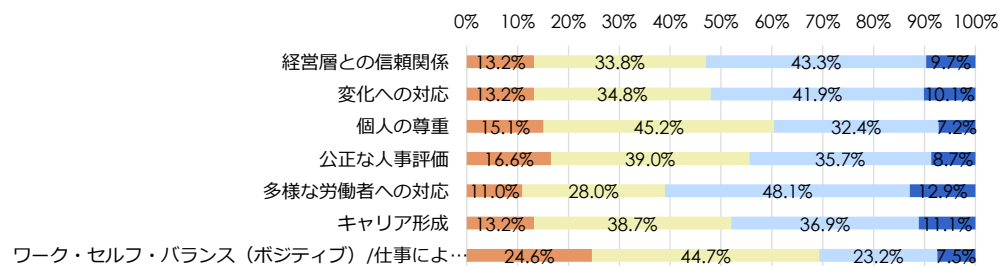
■アウトカム



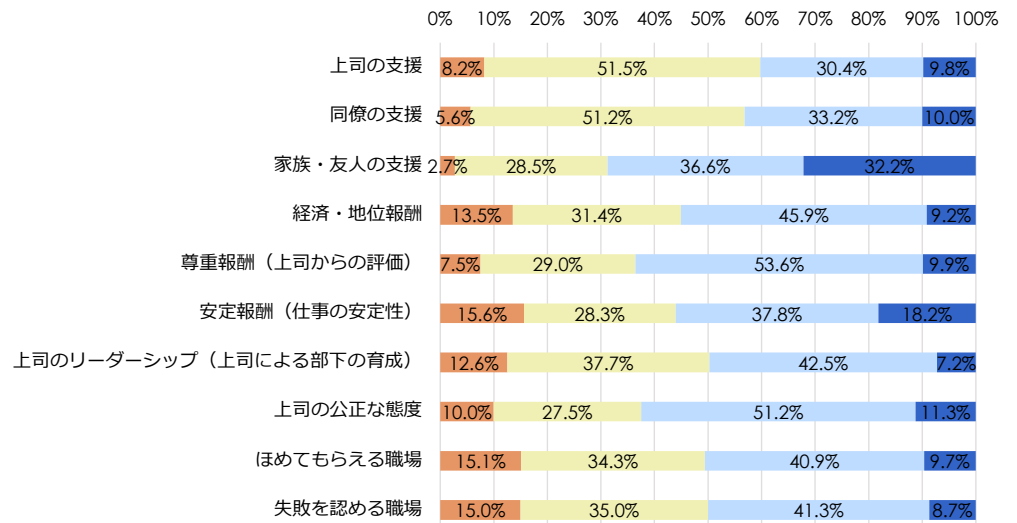
■仕事の資源（作業レベル）



■仕事の資源（事業場レベル）



■仕事の資源（部署レベル）



■仕事の負担

